

村田町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

1. 取組目的

本プログラムは、村田町耐震改修促進計画に定めた耐震化の目標達成に向け、耐震化に係る取組みや、進捗状況の把握と評価の実施等、具体的な行動計画を定めることにより、住宅の耐震化を推進することを目的とする。

2. 位置づけ

本プログラムは、村田町耐震改修促進計画の実施計画として位置づける。

3. 取組内容・目標・実績

目 標	令和5年度の補助戸数
	耐震診断補助戸数：8戸
	耐震改修工事補助戸数：3戸

(補 助 実 績)	年度	～R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	計
	診断	62	4	4	4	8	8	8	98
	改修	10	1	1	0	3	3	3	21

※令和5年度以降については予定

令和4年度の実績	
1	住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ・対象住宅が多い地区において、戸別訪問の実施を予定する。
2	耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断を実施し、耐震改修が必要と判定された住宅でまだ耐震改修を実施していない住宅所有者へ、文書等により耐震改修を働きかける。 ・耐震診断結果報告時に、耐震改修の必要性を説明する。
3	耐震改修事業者の技術力向上 ・県、宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者へ耐震改修工法等に係る説明会を実施。 ・改修事業者リストをHPにて公表し、活用を図る。

4	一般への周知普及 ・広報紙等により耐震改修の必要性を周知。 ・住宅の耐震化に関する資料等を庁舎内で展示。 ・パンフレット等の作成及び配布により制度概要等を周知。
---	---

前年度の実績	
1	住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ・30戸の戸別訪問を実施。
2	耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・令和3年度までに耐震診断を実施し、耐震改修工事未実施の住宅26戸に対して県知事と連名で耐震改修を働きかける文書を送付。
3	耐震改修事業者の技術力向上 ・県、宮城県建築物等地震対策推進協議会等と協力し、改修事業者へ耐震改修工法等に係る説明会を実施。
4	一般への周知普及 ・広報紙で耐震診断及び耐震改修工事の補助があることを周知。 ・住宅の耐震化に関する資料等を庁舎内で展示。 ・パンフレット等の作成及び配布により制度概要等を周知。

前年度の課題	
耐震改修工事については、問い合わせはあったものの耐震改修工事のみでなく、リフォーム工事と同時に行いたいと考えている所有者が多く費用の面等からすぐに実施するのを躊躇している事例が多かった。	

解決策	
広報紙での事業周知に併せて旧耐震の戸建て木造住宅を戸別訪問し所有住宅が対象であることを認識してもらうことにより補助制度の利用促進を図る。耐震改修工事の重要性を周知するよう呼びかける。	